

令和7年度神奈川県立の特別支援学校 幼稚部（視覚障害教育部門）幼児志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立特別支援学校幼稚部（視覚障害教育部門）の幼児を募集します。
特別支援学校幼稚部（視覚障害教育部門）では、視覚障害のある幼児に対し、その障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し自立を図るために必要な教育を行います。

1 志願の資格

幼稚部への入学の志願資格のある方は、次の(1)から(4)までに該当する方です。

- (1) 平成31年4月2日から令和4年4月1日までに生まれた方
- (2) 本人及び保護者（親権者又は後見人をいう。以下同じ。）が県内に居住する方
- (3) 両眼の視力がおおむね 0.3未満の方又は視力以外の視機能障害が高度の方のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の方
- (4) 志願しようとする特別支援学校の区域又は調整区域に居住している方（各特別支援学校の区域及び調整区域については別表のとおりです。）

2 募集人数

募集人数は別表のとおりです。

3 募集期間

学校名	募集期間	受付時間
神奈川県立平塚盲学校	令和7年1月7日(火)から同月10日(金)まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時
神奈川県立相模原中央支援学校	令和7年1月8日(水)から同月14日(火)まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

※県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

4 提出書類

次の書類を志願先の学校に提出してください。

- ①入学願書 ②その他校長が指定する書類

5 選抜日時及び選抜会場

学校名	選抜の日時	選抜会場
神奈川県立平塚盲学校	令和7年1月31日(金)午前9時30分～11時30分	神奈川県立平塚盲学校
神奈川県立相模原中央支援学校	令和7年1月21日(火)午前10時～11時30分	神奈川県立相模原中央支援学校

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

6 選抜内容

行動観察、面接（本人及び保護者）及びその他校長が指定する内容

7 合格者の発表

合格者の発表は、次の日時及び場所で行います。神奈川県立相模原中央支援学校の選抜結果は、発表日に郵送します。

学校名	発表日時	発表場所
神奈川県立平塚盲学校	令和7年2月10日(月)午前10時	神奈川県立平塚盲学校
神奈川県立相模原中央支援学校	令和7年2月3日(月)	

8 入学手続

合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続をしてください。

9 その他

- (1) 志願者は、必ず学校で早めに事前の教育相談を受けてください。
- (2) その他不明な点は、直接学校にお問い合わせください。

神奈川県立平塚盲学校

電話 0463(31)0948 FAX 0463(31)5996

神奈川県立相模原中央支援学校

電話 042(768)8510 FAX 042(768)8519

別表

令和7年度神奈川県立の特別支援学校幼稚部（視覚障害教育部門）の募集人数及び区域等

学校名	募集人数	区域	調整区域
神奈川県立平塚盲学校	5	県内全域（ただし、相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町を除く。）	相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町
神奈川県立相模原中央支援学校	3	相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町	県内全域（ただし、相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町を除く。）

令和7年度神奈川県立平塚盲学校 高等部生徒志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立平塚盲学校の高等部の生徒を募集します。
平塚盲学校では視覚障害のある生徒に対し、高等学校に準じた教育を行うとともに、その障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し自立を図るために必要な教育を行います。

1 志願の資格

(1) 高等部本科

高等部本科（普通科又は保健医療科）への入学の志願資格のある方は、次のアからウまでに該当する方です。

ア 中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業若しくは中等教育学校の前期課程を修了した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業若しくは修了する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方

イ 県内に居住する方

ウ 両眼の視力がおおむね0.3未満の方又は視力以外の視機能障害が高度の方のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の方

(2) 高等部専攻科

高等部専攻科（医療科又は保健医療科）への入学の志願資格のある方は、次のアからウまでに該当する方です。

ア 高等学校、中等教育学校若しくは特別支援学校高等部本科を卒業した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方

イ 県内に居住する方

ウ 両眼の視力がおおむね0.3未満の方又は視力以外の視機能障害が高度の方のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の方

なお、医療科については、本項のアからウまでに該当する方のほか、県内に居住し、視覚障害者である生徒に対する教育を主として行う特別支援学校の高等部専攻科保健医療科を修了した方又は令和7年3月31日までに修了する見込みの方も志願することができます。

2 募集人数

募集人数は別表のとおりです。

3 募集期間

令和7年1月7日(火)から同月10日(金)までの午前9時～正午及び午後1時～午後4時
※県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

4 提出書類

次の書類を志願先の学校に提出してください。

①入学願書 ②調査書（高等部の本科普通科を志願する方のみ） ③その他校長が指定する書類

5 選抜日時

令和7年1月31日(金)午前9時～午後4時

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

6 選抜会場

神奈川県立平塚盲学校

7 選抜の内容

それぞれの検査等の実施については、次表のとおりとする。

学科	学力検査（教科等）	身体機能検査	面接
本科普通科	国語、社会、数学、理科、英語	—	実施（本人及び保護者）
本科保健療科	一般教養	実施	実施（本人）
専攻科療科	国語、理科	実施	実施（本人）
専攻科保健療科	国語、理科	実施	実施（本人）

8 合格者の発表

合格者の発表は、令和7年2月10日(月)午前10時に学校で行います。

9 推薦入学

- (1) 高等部専攻科療科については、推薦による入学を認めます。
- (2) 高等部専攻科療科に推薦入学を志願できる方は、視覚障害者である生徒に対する教育を主として行う特別支援学校高等部本科保健療科を卒業若しくは専攻科保健療科を修了した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業若しくは修了する見込みの方又はあん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師の養成施設で高等課程のあん摩マッサージ指圧師の課程を卒業した方若しくは令和7年3月31日までに卒業する見込みの方のうち、学習成績が優良で、かつ、学習意欲が旺盛である方であって、出身の視覚障害者である生徒に対する教育を主として行う特別支援学校の校長又は出身養成施設の施設長の推薦を得た方とします。
- (3) 推薦入学の選抜は、次のように行います。
 - ア 推薦入学を認める方の数は、高等部専攻科療科の募集人数のうち若干名とします。
 - イ 募集期間は、令和6年11月11日(月)から同月15日(金)までの午前9時～正午及び午後1時～午後4時とします。
 - ウ 提出書類は、4に掲げた書類の他、出身の学校長又は施設長による推薦書等とします。
 - エ 選抜は令和6年11月25日(月)午前9時～正午とし、学校で行います。ただし、体調等でやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とする。
 - オ 選抜内容は、面接及びあん摩マッサージ指圧実技とし、学力検査は実施しません。
 - カ 合格者の発表は、令和6年12月4日(水)午前10時に学校で行います。

10 入学手続

合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続をしてください。

11 その他

- (1) 志願者は、必ず学校で早めに事前の教育相談を受けてください。
- (2) 通学困難な生徒のために寄宿舎があります。
- (3) 高等部を卒業（修了）すると、次の資格が与えられます。
 - ア 本科普通科（3年制）を卒業すると、大学及び視覚障害者である生徒に対する教育を主として行う特別支援学校高等部専攻科の受検資格が与えられます。
 - イ 本科保健療科（3年制）を卒業すると、普通科と同様の資格が与えられるほかに、あん摩マッサージ指圧師の国家試験受験の資格が与えられます。
 - ウ 専攻科療科（3年制）を修了すると、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師の国家試験受験の資格が与えられます。
 - エ 専攻科保健療科（3年制）を修了すると、あん摩マッサージ指圧師の国家試験受験の資格が与えられます。
- (4) その他不明な点は、直接学校にお問い合わせください。

神奈川県立平塚盲学校

電話 0463(31)0948 FAX 0463(31)5996

別表

令和7年度神奈川県立平塚盲学校高等部の募集人数

学科等	本科		専攻科	
	普通科	保健理療科	理療科	保健理療科
募集人数	8	8	8	8

令和7年度神奈川県立の特別支援学校 幼稚部（聴覚障害教育部門）幼児志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立特別支援学校幼稚部（聴覚障害教育部門）の幼児を募集します。
特別支援学校幼稚部（聴覚障害教育部門）では聴覚障害のある幼児に対し、その障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し自立を図るために必要な教育を行います。

1 志願の資格

幼稚部への入学の志願資格のある方は、次の(1)から(4)に該当する方です。

- (1) 平成31年4月2日から令和4年4月1日までに生まれた方
- (2) 本人及び保護者（親権者又は後見人をいう。以下同じ。）が県内に居住する方
- (3) 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の方のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度の方
- (4) 志願しようとする特別支援学校の区域又は調整区域に居住している方（各特別支援学校の区域及び調整区域については別表のとおりです。）

2 募集人数

募集人数は、別表のとおりです。

3 募集期間

学校名	募集期間	受付時間
神奈川県立平塚ろう学校	令和7年1月8日(水)から同月10日(金)まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時
神奈川県立相模原中央支援学校	令和7年1月8日(水)から同月14日(火)まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

※県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

4 提出書類

次の書類を志願先の学校に提出してください。

- ①入学願書 ②その他校長が指定する書類

5 選抜日時及び選抜会場

学校名	選抜の日時	選抜会場
神奈川県立平塚ろう学校	令和7年1月22日(水)午前9時～午後2時	神奈川県立平塚ろう学校
神奈川県立相模原中央支援学校	令和7年1月21日(火)午前10時～11時30分	神奈川県立相模原中央支援学校

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

6 選抜内容

行動観察、面接（本人及び保護者）及びその他校長が指定する内容

7 合格者の発表

選抜結果は郵送します。発送の日は次のとおりです。

学校名	通知書の発送日
神奈川県立平塚ろう学校	令和7年2月4日(火)
神奈川県立相模原中央支援学校	令和7年2月3日(月)

8 入学手続

合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続をしてください。

9 その他

(1) 志願者は、必ず学校で早めに事前の教育相談を受けてください。

(2) その他不明な点は、直接学校にお問い合わせください。

神奈川県立平塚ろう学校

電話 0463(32)0129 FAX 0463(32)1646

神奈川県立相模原中央支援学校

電話 042(768)8510 FAX 042(768)8519

別表

令和7年度神奈川県立の特別支援学校幼稚部（聴覚障害教育部門）の募集人数及び区域等

学校名	募集人数	区域	調整区域
神奈川県立平塚ろう学校	10	県内全域（ただし、相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町を除く。）	相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町
神奈川県立相模原中央支援学校	3	相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町	県内全域（ただし、相模原市、大和市、座間市及び愛甲郡愛川町を除く。）

令和7年度神奈川県立平塚ろう学校 高等部生徒志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立平塚ろう学校の高等部の生徒を募集します。
平塚ろう学校では聴覚障害のある生徒に対し、高等学校に準じた教育を行うとともに、その障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し自立を図るために必要な教育を行います。

1 志願の資格

(1) 高等部本科

高等部本科（普通科、総合デザイン科、情報ビジネス科）への入学の志願資格のある方は、次のアからウまでに該当する方です。

ア 中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業若しくは中等教育学校の前期課程を修了した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業若しくは修了する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方

イ 県内に居住する方

ウ 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の方のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度の方

(2) 高等部専攻科

高等部専攻科（理容・美容科、総合生活デザイン科、情報応用ビジネス科）への入学の志願資格のある方は、次のアからウまでに該当する方です。

ア 高等学校、中等教育学校若しくは特別支援学校高等部本科を卒業した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方

イ 県内に居住する方

ウ 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の方のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度の方

2 募集人数

募集人数は別表のとおりです。

3 募集期間

令和7年1月8日(水)から同月15日(水)まで午前9時～正午及び午後1時～午後4時

※県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

4 提出書類

次の書類を志願先の学校に提出してください。

①入学願書 ②調査書 ③その他校長が指定する書類

5 選抜日時

令和7年1月22日(水)午前9時～午後3時

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

6 選抜会場

神奈川県立平塚ろう学校

7 選抜内容

学力検査、専門検査、作文、面接（本人）及び校長が指定する内容（専門検査、作文については、本科の志願者を除く。）

学 科	学力検査（教科等）	専門検査	作文	面接
本 科	国語、社会、数学、理科、英語	—	—	実施（本人）
専攻科	国語、数学	実施	実施	実施（本人）

8 合格者の発表

選抜結果は郵送します。発送の日は令和7年2月4日(火)です。

9 入学手続

合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続をしてください。

10 その他

- (1) 志願者は、必ず学校で早めに事前の教育相談を受けてください。
- (2) 遠距離により通学困難な生徒のために寄宿舎があります。
- (3) 高等部専攻科理容・美容科を修了すると次の資格が与えられます。
 - ア 高等部専攻科理容・美容科理容コースの生徒は、理容師資格試験の受験資格が与えられます。
 - イ 高等部専攻科理容・美容科美容コースの生徒は、美容師資格試験の受験資格が与えられます。
- (4) その他不明な点は、直接学校にお問い合わせください。

神奈川県立平塚ろう学校

電話 0463(32)0129 F A X 0463(32)1646

別表

令和7年度神奈川県立平塚ろう学校高等部の募集人数

学 科	本科			専攻科			
	普通科	総合デザイン科	情報ビジネス科	理容・美容科		総合生活デザイン科	情報応用ビジネス科
				理容コース	美容コース		
募集人数	14	8	8	4	4	5	5

令和7年度神奈川県立の特別支援学校 高等部（知的障害教育部門）生徒志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立特別支援学校（知的障害教育部門）の生徒を募集します。
特別支援学校高等部（知的障害教育部門）では、知的障害のある生徒に対し、その障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立を図るために必要な教育を行います。

1 志願資格

(1) 一次募集（前期選抜）

一次募集（前期選抜）の志願資格のある方は次のとおりです。

- ア 本人及び保護者（親権者又は後見人をいう。以下同じ。）が県内に居住する方
- イ 中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業若しくは中等教育学校の前期課程を修了した方、令和7年3月31日までに卒業若しくは修了する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方
- ウ 知的発達の遅滞の程度が(ア)又は(イ)のいずれかに該当する方
 - (ア) 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度の方（他に障害を併せ有する場合には、その障害の程度が軽度である方に限る。）
 - (イ) 知的発達の遅滞の程度が(ア)に掲げる程度に達しない方のうち、社会生活への適応が著しく困難な方（他に障害を併せ有する場合には、その障害の程度が軽度である方に限る。）
- エ 志願しようとする特別支援学校の指定地域、指定する施設又は調整地域に居住している方（各特別支援学校の指定地域、指定する施設及び調整地域は別表のとおりとする。）
- オ 特別支援学校で実施する一次募集（前期選抜）に係る「特別支援学校への志願資格を確認するための相談」を済ませた方
- カ 横浜市立日野中央高等特別支援学校、横浜市立二つ橋高等特別支援学校、横浜市立若葉台特別支援学校又は川崎市立中央支援学校分教室の令和7年度入学者選抜の志願をしない方

(2) 一次募集（後期選抜）

一次募集（後期選抜）の志願資格のある方は次のとおりです。

- ア (1)アからウまでの全てに該当する方
- イ 神奈川県立の特別支援学校高等部（知的障害教育部門）の令和7年度一次募集（前期選抜）を志願した方又は県内の市立特別支援学校高等部（知的障害教育部門）の令和7年度入学者選抜を志願した方のうち、合格者になっていない方（志願したものの自ら受検しなかった方、合格を辞退した方を除く）
- ウ 特別支援学校で実施する一次募集（後期選抜）に係る「特別支援学校への志願資格を確認するための相談」を済ませた方

(3) 二次募集

二次募集の志願資格のある方は次のとおりです。

- ア (1)アからウまでの全てに該当する方
- イ 令和7年度入学者選抜における国公立の特別支援学校又は高等学校（高等専門学校を含む。）の合格者になっていない方（合格を辞退した方を除く）
- ウ 特別支援学校で実施する二次募集に係る「特別支援学校への志願資格を確認するための相談」を済ませた方

2 募集人数

一次募集（前期選抜）の募集人数は別表のとおりです。一次募集（後期選抜）の募集人数については、一次募集（前期選抜）終了後に別に定めます。二次募集の実施校及び募集人数については一次募集（後期選抜）終了後に別に定めます。

3 募集期間及び受付時間

区 分	募 集 期 間	受 付 時 間
一次（前期）	令和6年11月18日（月）から同月20日（水）まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時
一次（後期）	令和7年1月9日（木）及び同月10日（金）	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時
二次	令和7年3月3日（月）及び同月4日（火）	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

※ 一次募集（前期選抜及び後期選抜）、二次募集ともに、県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

4 志願変更

志願者は、志願調整期間内に募集人数より志願者が少ない学校に限り志願変更ができます。志願調整期間及び受付時間は次表のとおりです。

区 分	志 願 調 整 期 間	受 付 時 間
一次（前期）	令和6年11月21日（木）及び同月22日（金）	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時
一次（後期）	令和7年1月14日（火）及び同月15日（水）	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時
二次	令和7年3月5日（水）	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

5 提出書類

次の書類を志願先の特別支援学校に提出してください。

①入学願書 ②調査書 ③その他校長が指定する書類

6 選抜日時と場所

区 分	選 抜 の 日 時	選 抜 の 場 所
一次（前期）	令和6年12月5日（木）午前9時～午後4時	志願先の特別支援学校
一次（後期）	令和7年1月16日（木）午前9時～午後4時	志願先の特別支援学校
二次	令和7年3月6日（木）午前9時～午後4時	志願先の特別支援学校

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

7 選抜の予備日

入学者選抜の実施日に大雪その他非常事態が発生した場合の予備日は次のとおりです。

区 分	選 抜 の 日 時	選 抜 の 場 所
一次（前期）	令和6年12月6日（金）から同月13日（金）までのうち、各学校が指定します。	志願先の特別支援学校
一次（後期）	令和7年1月17日（金）から同月24日（金）までのうち、各学校が指定します。	志願先の特別支援学校

二次	令和7年3月7日(金)から同月14日(金)までのうち、各学校が指定します。	志願先の特別支援学校
----	---------------------------------------	------------

8 選抜内容

(1) 一次募集（前期選抜及び後期選抜）

- ア 平易な学力検査を行います。
- イ 体力及び運動能力検査を行います。
- ウ 本人及び保護者の面接を行います。
- エ その他学校長が指定する内容

(2) 二次募集

別に指定する内容を実施します。

9 合格者の発表と入学手続

(1) 選抜結果は郵送します。発送の日は次のとおりです。

区 分	通知書の発送日
一次（前期）	令和6年12月12日(木)から同月16日(月)まで
一次（後期）	令和7年1月23日(木)から同月27日(月)まで
二次	令和7年3月13日(木)から同月17日(月)まで

(2) 合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続きをしてください。

10 その他

- (1) 志願者は、志願する特別支援学校で必ず事前の志願相談を受けてください。
- (2) その他不明な点は、各学校又は下記にお問い合わせください。

神奈川県教育委員会教育局支援部特別支援教育課 電話 045-210-8288

別表

令和7年度神奈川県立の特別支援学校高等部（知的障害教育部門）の入学者の
一次募集（前期選抜）の募集人数及び指定地域等

学校名	教室名等	募集人数	指定地域及び指定する施設	調整地域
神奈川県立鶴見支援学校	本校	29	横浜市鶴見区、横浜市神奈川区、横浜市港北区、川崎市川崎区、川崎市幸区、川崎市中原区	「指定地域」以外の地域（注2）
	岸根分教室	15	横浜市、川崎市	
神奈川県立保土ヶ谷支援学校	本校	45	横浜市西区、横浜市中区、横浜市南区、横浜市港南区、横浜市保土ヶ谷区、横浜市戸塚区、すみれ園	
	舞岡分教室	15	横浜市	
	横浜平沼分教室	15	横浜市、川崎市	
神奈川県立金沢支援学校	本校	36	横浜市磯子区、横浜市金沢区、横須賀市（注1）、横浜訓盲院	
	横浜氷取沢分教室	15	横浜市	
神奈川県立みどり支援学校	本校	19	横浜市神奈川区、横浜市旭区、横浜市港北区、横浜市緑区、横浜市都筑区、ぶどうの実	
	新栄分教室	15	横浜市、川崎市	
神奈川県立あおば支援学校		32	横浜市青葉区、横浜市都筑区、横浜市緑区、川崎市麻生区	
神奈川県立瀬谷支援学校	本校	36	横浜市旭区、横浜市泉区、横浜市瀬谷区、大和市、ぽらいと・えき、くるみ学園	
	大和東分教室	15	横浜市、相模原市、藤沢市、大和市、綾瀬市	
	大和南分教室	15	横浜市、藤沢市、大和市、綾瀬市	
神奈川県立三ツ境支援学校	本校	50	横浜市西区、横浜市保土ヶ谷区、横浜市旭区、横浜市泉区、横浜市瀬谷区、大和市	
	横浜緑園分教室	15	横浜市、藤沢市、大和市	
神奈川県立横浜ひなたやま支援学校		42	横浜市戸塚区、横浜市泉区、横浜市瀬谷区、相模原市南区（注3）、藤沢市、大和市	
神奈川県立中原支援学校	本校	32	横浜市鶴見区、横浜市港北区、川崎市幸区、川崎市中原区、川崎市高津区、川崎市中央療育センター	
	住吉分教室	15	横浜市、川崎市	
神奈川県立高津支援学校	本校	20	横浜市港北区、横浜市都筑区、川崎市中原区、川崎市高津区、川崎市宮前区、川崎市多摩区、川崎市麻生区	
	生田東分教室	15	横浜市、川崎市	
	川崎北分教室	15	横浜市、川崎市	
神奈川県立麻生支援学校	本校	30	横浜市青葉区、横浜市都筑区、川崎市高津区、川崎市宮前区、川崎市多摩区、川崎市麻生区	
	元石川分教室	15	横浜市、川崎市	

神奈川県立津久井支援学校		16	相模原市緑区
神奈川県立相模原支援学校	本校	40	相模原市緑区、相模原市中央区、相模原市南区、厚木市、愛甲郡愛川町、相模はやぶさ学園
	橋本分教室	15	相模原市、厚木市、座間市、愛甲郡愛川町
神奈川県立相模原中央支援学校		39	相模原市中央区、相模原市南区の一部（注4）
神奈川県立岩戸支援学校		36	横浜市金沢区、横須賀市、逗子市、三浦市、三浦郡葉山町、三浦しらとり園
神奈川県立武山支援学校	本校	23	横須賀市、逗子市、三浦市、三浦郡葉山町、三浦しらとり園
	津久井浜分教室	15	横須賀市、逗子市、三浦市、三浦郡葉山町
神奈川県立平塚支援学校		30	平塚市、秦野市、中郡大磯町、中郡二宮町、精陽学園、子ども自立生活支援センター
神奈川県立湘南支援学校		23	平塚市、小田原市、中郡大磯町、中郡二宮町、足柄上郡中井町、足柄下郡箱根町、足柄下郡真鶴町、足柄下郡湯河原町
神奈川県立鎌倉支援学校	本校	30	横浜市港南区、横浜市磯子区、横浜市戸塚区、横浜市栄区、鎌倉市、藤沢市、逗子市
	金井分教室	15	横浜市、鎌倉市、藤沢市、逗子市
神奈川県立藤沢支援学校	本校	39	横浜市泉区、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、高座郡寒川町
	鎌倉分教室	15	鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市
神奈川県立小田原支援学校	本校	42	小田原市、南足柄市、足柄上郡中井町、足柄上郡大井町、足柄上郡松田町、足柄上郡山北町、足柄上郡開成町、足柄下郡箱根町、足柄下郡真鶴町、足柄下郡湯河原町、光海学園、わらべの杜
	大井分教室	30	小田原市、秦野市、南足柄市、中郡大磯町、中郡二宮町、足柄上郡中井町、足柄上郡大井町、足柄上郡松田町、足柄上郡山北町、足柄上郡開成町、足柄下郡箱根町、足柄下郡真鶴町、足柄下郡湯河原町
	湯河原校舎	8	足柄下郡真鶴町、足柄下郡湯河原町
神奈川県立茅ヶ崎支援学校		36	茅ヶ崎市、高座郡寒川町
神奈川県立秦野支援学校		18	平塚市、小田原市、秦野市、南足柄市、足柄上郡中井町、足柄上郡大井町、足柄上郡松田町、足柄上郡山北町、足柄上郡開成町、足柄下郡箱根町、足柄下郡真鶴町、足柄下郡湯河原町

神奈川県立伊勢原支援学校	本校	40	厚木市、伊勢原市、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村、平塚市、海老名市、七沢学園
	伊志田分教室	15	平塚市、厚木市、伊勢原市、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村
神奈川県立えびな支援学校		46	厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、高座郡寒川町
神奈川県立座間支援学校	本校	38	相模原市中央区、相模原市南区、海老名市、座間市、綾瀬市、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村、厚木市
	有馬分教室	15	相模原市、茅ヶ崎市、厚木市、海老名市、座間市、綾瀬市、高座郡寒川町
	相模向陽館分教室	15	相模原市、藤沢市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市

※1 「指定地域」からの志願を原則とする。

※2 「指定する施設」に入所する者で分教室を志願する者又は「指定する施設」を除く他の施設に入所している者については、その施設の所在地で地域を確認する。

※3 入学資格のある者が募集人数より多い場合は、抽選により入学者を決定する。

(注1) 東日本旅客鉄道横須賀線以北に居住している者に限る。

(注2) 通学時間や災害時の対応等を考慮して判断する。

(注3) 最寄駅が小田急電鉄江ノ島線の地域に居住している者に限る。

(注4) 相模原市中央区内に所在する中学校の通学区域に居住している者に限る。

令和7年度神奈川県立の特別支援学校 高等部（肢体不自由教育部門）生徒志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立特別支援学校高等部（肢体不自由教育部門）の生徒を募集します。
特別支援学校高等部（肢体不自由教育部門）では、肢体不自由のある生徒に対し、その障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立を図るために必要な教育を行います。

1 志願の資格

高等部（肢体不自由教育部門）への入学の志願資格のある方は次のとおりです。

- (1) 本人及び保護者（親権者又は後見人をいう。以下同じ。）が県内に居住する方
- (2) 中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業若しくは中等教育学校の前期課程を修了した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業若しくは修了する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方
- (3) 肢体不自由の状態の程度が次のア又はイのいずれかに該当する方
 - ア 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度の方
 - イ 肢体不自由の状態が上記アに掲げる程度に達しない方のうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度の方

2 募集人数

募集人数は、別表のとおりです。

3 募集期間

募 集 期 間	受 付 時 間
令和6年11月18日(月)から同月20日(水)まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

※ 県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

4 志願変更

志願者は、志願調整期間内に募集人数より志願者が少ない学校に限り志願変更ができます。
志願調整期間と受付時間は次のとおりです。

志 願 調 整 期 間	受 付 時 間
令和6年11月21日(木)及び同月22日(金)	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

5 提出書類

次の書類を志願先の特別支援学校に提出してください。

- ①入学願書 ②調査書 ③その他校長が指定する書類

6 選抜日時と場所

選 抜 の 日 時	選 抜 の 場 所
令和6年12月5日(木)午前9時～午後4時	志願先の特別支援学校

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

7 選抜の予備日

入学者選抜の実施日に大雪その他非常事態が発生した場合の予備日は次のとおりです。

選 抜 の 予 備 日	選 抜 の 場 所
令和6年12月6日(金)から同月13日(金)までのうち、各学校が指定します。	志願先の特別支援学校

8 選抜内容

- (1) 学力検査を行います。
- (2) 体力及び体幹・上肢・下肢等の運動機能の検査を行います。
- (3) 本人及び保護者の面接を行います。
- (4) その他学校長が指定する内容

9 合格者の発表と入学手続

- (1) 選抜結果は郵送します。発送の日は令和6年12月12日(木)から同月16日(月)です。
- (2) 合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続をしてください。

10 その他

- (1) 志願者は、志願する特別支援学校で必ず事前の教育相談を受けてください。
- (2) その他不明な点は、各学校又は下記にお問い合わせください。

神奈川県教育委員会教育局支援部特別支援教育課 電話 045-210-8288

別表

令和7年度神奈川県立の特別支援学校高等部（肢体不自由教育部門）の募集人数

学校名	募集人数
神奈川県立金沢支援学校	8
神奈川県立あおば支援学校	7
神奈川県立三ツ境支援学校	10
神奈川県立中原支援学校	12
神奈川県立麻生支援学校	10
神奈川県立津久井支援学校	3
神奈川県立相模原中央支援学校	12
神奈川県立岩戸支援学校	10
神奈川県立武山支援学校	6
神奈川県立平塚支援学校	10
神奈川県立鎌倉支援学校	12
神奈川県立小田原支援学校	10
神奈川県立小田原支援学校湯河原校舎	3
神奈川県立茅ヶ崎支援学校	10
神奈川県立秦野支援学校	5
神奈川県立えびな支援学校	7
神奈川県立座間支援学校	10

令和7年度神奈川県立の特別支援学校 高等部（訪問教育）生徒志願の手引

神奈川県教育委員会

神奈川県教育委員会では次のとおり県立特別支援学校高等部（訪問教育）の生徒を募集します。
特別支援学校高等部（訪問教育）では、重い知的障害や身体障害があるために通学して学校教育を受けることが困難な生徒に対して家庭や、医療型障害児入所施設（旧重症心身障害児施設）に教員を派遣して教育を行います。

1 志願の資格

高等部（訪問教育）への入学の志願資格のある方は次のとおりです。

(1) 訪問教育（在宅）を実施する特別支援学校の高等部

- ア 本人及び保護者（親権者又は後見人をいう。以下同じ。）が県内に居住する方
- イ 中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業若しくは中等教育学校の前期課程を修了した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業若しくは修了する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方
- ウ 重度の知的障害者、重度の肢体不自由者又は慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療若しくは生活規制を必要とする程度の方で、通学することが困難であると認められ、在宅での教育を受けることが可能な方

(2) 訪問教育（医療型障害児入所施設（旧重症心身障害児施設））を実施する特別支援学校の高等部

ア 次の医療型障害児入所施設（旧重症心身障害児施設）への長期の入所が必要な方

医療型障害児入所施設（旧重症心身障害児施設）名
神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設
ソレイユ川崎
小さき花の園
国立病院機構神奈川病院重症心身障害児病棟
ワゲン療育病院長竹
ライフゆう

- イ 中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業若しくは中等教育学校の前期課程を修了した方、令和7年3月31日までにこれらを卒業若しくは修了する見込みの方又はこれと同等以上の学力があると認められた方
- ウ 令和7年4月1日に満18歳に満たない方

2 募集人数

募集人数は、別表のとおりです。

3 募集期間

募 集 期 間	受 付 時 間
令和6年11月18日（月）から同月20日（水）まで	午前9時～正午及び 午後1時～午後4時

※ 県内の他の公立特別支援学校との併願はできません。

※ 一度、志願された方は他の県立特別支援学校に志願変更ができません。

4 提出書類

次の書類を志願先の特別支援学校に提出してください。

- ①入学願書 ②調査書 ③その他校長が指定する書類

医療型障害児入所施設（旧重症心身障害児施設）への訪問教育を実施する高等部へ志願する方は、それぞれ次表の学校へ志願してください。

医療型障害児入所施設（旧重症心身障害児施設）名	志願先の学校名
神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設	神奈川県立横浜南支援学校
ソレイユ川崎	神奈川県立麻生支援学校
小さき花の園	神奈川県立鎌倉支援学校
国立病院機構神奈川病院重症心身障害児病棟	神奈川県立秦野支援学校
ワゲン療育病院長竹	神奈川県立津久井支援学校
ライフゆう	神奈川県立岩戸支援学校

5 選抜日時と場所

令和6年12月5日(木)の志願先の校長が指定する時間及び場所で実施します。

ただし、体調等の悪化その他のやむを得ない事情が生じたときは、校長が別に指定する日時とします。

6 選抜内容

本人及び保護者の面接を行います。

7 合格者の発表と入学手続

(1) 選抜結果は郵送します。発送の日は令和6年12月12日(木)から同月16日(月)です。

(2) 合格者は、校長の定めるところに基づき、入学のための手続をしてください。

8 その他

(1) 志願者は、志願する特別支援学校で必ず事前の教育相談を受けてください。

(2) その他不明な点は、各学校又は下記にお問い合わせください。

神奈川県教育委員会教育局支援部特別支援教育課 電話 045-210-8288

別表

令和7年度神奈川県立の特別支援学校高等部（訪問教育）の募集人数

学校名	訪問先	募集人数
神奈川県立横浜南支援学校	施設等	3
神奈川県立金沢支援学校	在宅	3
神奈川県立あおば支援学校	在宅	3
神奈川県立三ツ境支援学校	在宅	3
神奈川県立中原支援学校	在宅	3
神奈川県立麻生支援学校	在宅	3
	施設等	3
神奈川県立津久井支援学校	在宅	3
	施設等	3
神奈川県立相模原中央支援学校	在宅	3
神奈川県立岩戸支援学校	在宅	3
	施設等	3
神奈川県立武山支援学校	在宅	3
神奈川県立平塚支援学校	在宅	3
神奈川県立鎌倉支援学校	在宅	3
	施設等	3
神奈川県立小田原支援学校	在宅	3
神奈川県立茅ヶ崎支援学校	在宅	3
神奈川県立秦野支援学校	在宅	3
	施設等	3
神奈川県立えびな支援学校	在宅	3
神奈川県立座間支援学校	在宅	3